

まちづくり活動

本学の「まちづくり」活動は、NPO 法人彦根景観フォーラム(本学が中心になって 2004 年 8 月に設立)と共同して実施している点に大きな特徴を持っている。その内容は 3 つの古民家(ひこね街の駅「寺子屋力石」・多賀「里の駅」・足軽辻番所)の再生活動、シンポジウムの企画実施活動、まちづくり情報誌発行活動などである。その他、城下町文化の伝承・普及・啓発を関係団体と協力連携しながら進める、文化庁助成の「文化遺産総合活用推進事業」を行った。

ここでは、2017 年度の代表的な活動である「芹橋二丁目地区の文化遺産を活かしたまちづくり活動」、「多賀『里の駅』と多賀クラブの活動」を紹介する。

1) 芹橋二丁目地区の文化遺産を活かしたまちづくり活動

平成 29 年度も文化庁の文化芸術振興費補助金「文化遺産総合活用推進事業」を受けて、NPO 法人彦根景観フォーラムと彦根辻番所の会は、協働して以下のような「彦根歴史的風致を活かした人材育成とまちづくり」に取り組んだ。

(1) 文化遺産を活用した普及啓発事業(足軽辻番所サロン「芹橋生活」の開催)

旧彦根藩足軽組屋敷の建造物「辻番所・旧磯島家住宅」を活用し、地域の歴史を学ぶサロンを 6 回開催した。本年も城下町彦根の歴史にまつわる様々なテーマで実施できた。平成 25 年度より継続して実施しており、リピーターも定着し、参加者同士の交流も生まれている。

(2) 市指定文化財足軽組屋敷建造物公開活用事業(10 月 14-15 日)

市指定文化財足軽組屋敷 7 棟を特別公開し、足軽の暮らしや風情を実感してもらおうとするものである。本年は、シンポジウムに替えて足軽辻番所サロンを同時開催するなど、各屋敷で様々な催しや展示を行い、文化遺産を活かしたまちづくりの啓発を行った。

毎年恒例の秋の行事となっており、地域住民の連携やコミュニティづくりに寄与している。

(3) 足軽組屋敷解説板設置事業(10 月 13 日)

地域住民及び来訪者に向けて、地域の歴史や足軽組屋敷の建造物についての理解を深めてもらうため、芹橋二丁目地区に残る江戸期の足軽組屋敷 3 棟(下記)に、その特徴や歴史を記載した解説板を製作し設置した。

彦根市指定文化財 ①「辻番所・旧磯島家住宅」 ②「服部家住宅」 ③「吉居家住宅」

(4) 足軽屋敷が存する地域の総合的な防災対策の検討(文化遺産を活かしたまちづくり研究会)

江戸期の足軽組屋敷が多数存在する彦根市芹橋地区は、狭小路地で構成されており、防災上の弱点を持っている。地域住民と行政の協働による総合的な防災対策の検討のため 4 回の研究会を実施した。

・第 1 回「歴史を活かした防災まちづくり」(7 月 2 日)

講演：大窪健之氏(立命館大学歴史都市防災研究所所長)

・第 2 回「路地の防災現況調査」(9 月 30 日)

地域住民により、防災設備(消火栓・井戸・防火水槽・水路など)、土地利用(空地・畑・駐車場など)、路地現況(道幅・ブロック塀・電柱・袋小路など)の現地調査を行った。

・第3回「路地防災を考える・検討ワークショップ」(11月25日)

前回調査した現況マップを基に、地震・火災発生の際の図上シミュレーションを行い、ブロック塀電柱倒壊時における避難方法・初期消火・救助の行動などの課題・対策について意見交換を行った。

・第4回「路地防災を考える・報告会」(1月27日)

これまで3回にわたる研究会で得た情報を地域全体で共有するため、自治会、防災会とともに報告会を実施し多くの参加を得た。予想される災害、検討事項、ソフト対応(住民)、ハード対応(行政)について、それぞれの課題と対策を発表した。4回の研究会の「まとめ」として、これからの活動において、初期消火・避難活動・平常準備について提言を行った。



足軽辻番所サロン「芹橋生活」(2月)



足軽屋敷特別公開「太田邸」(10月)



足軽屋敷解説板製作・設置(10月)



まちづくり研究会「報告会」(1月)

2) 多賀「里の駅」と多賀クラブの活動

多賀クラブは、国の登録有形文化財になった一圓屋敷を活用し、様々な取り組みを行ってきた。

毎月第一土曜日に、野菜市で地元野菜の販売、野鳥の森の自然観察会、お話を開催するという形で行ってきた集いを10年間続けることができ、6月の集いが100回記念となった。最初は試食会として行ってきた食事も季節のランチという形になり好評だった。

8月の集いは、毎年恒例になった古民家の夏「おばあちゃんの家の夏休み」を開催した。広い屋敷は子どもたちにとって楽しい場所になっている。今年も、多賀幼稚園保護者サークル「ぶらんこ」さんに紙芝居をしてもらった。カラムやサワガニつかみなども人気だった。

10月の集い103の「お茶会」は、初めての試みだったが、たくさんの方に来ていただいた。

3月の集い106では、一圓屋敷の屏風の展示をした。久しぶりに並んだ屏風は一圓屋敷の歴史を感じさせてくれる格調高いもので、同時に一圓屋敷に残るお雛様の展示も行った。

10年間続いた集いは、第106回をもって終了し、多賀クラブも解散することとなった。今後、一圓屋敷は、新たな活用・事業展開に向けて改修工事に入る予定である。

地域資源を守っていくために、多賀クラブの活動として、12月16日と17日に、一圓屋敷がある一円集落に隣接する栗栖集落の西村商店茅葺屋根の修理を昨年に続き、滋賀県立大学の学生さんたちと行った。道路側の屋根が、差し茅作業により綺麗になった。貴重な茅葺屋根の民家を維持していくためには継続した取り組みが必要である。



集い103「お茶会」(10月)



農家レストラン「土曜日のランチ」(11月)



集い106「一圓屋敷の屏風展」(3月)



栗栖の西村商店 茅葺屋根修理(12月)

図表1 平成29年度実施事業

開催年月日	事業名・内容
多賀「里の駅」《野菜市&集い》 会場:登録有形文化財「旧一圓家住宅」(多賀町一円149)	
2017.4.1	野菜市「地元農家の採りたての野菜」・野鳥の森の植物観察会 集い98 多賀の門前町をみんなで語ろう(2) コーディネータ:堀部栄次さん(彦根景観フォーラム副理事長) 農家レストラン 土曜日のランチ
2017.5.6	野菜市「地元農家の採りたての野菜」・野鳥の森の植物観察会 集い99 演奏会「新緑の宴と箏の奏で」 多賀若葉会のみなさん 農家レストラン 土曜日のランチ

2017.6.3	野菜市「地元農家の採りたての野菜」 集い 100 お話「とことん語る多賀の魅力」 多賀クラブ代表 中川信子さん 農家レストラン 土曜日のランチ
2017.7.1	野菜市「地元農家の採りたての野菜」・野鳥の森の植物観察会 集い 101 みんなで歩こう野鳥の森 農家レストラン 土曜日のランチ
2017.8.5	『おばあちゃんの家の夏休み』 9:00～15:30 9:00～ 野菜市(おいしい夏野菜の販売) 好評! 手づくりおやつの販売 カロム(カロム名人の必勝指導あり)、コリントゲーム けん玉、手玉、しゃぼん玉、あやとり、似顔絵描き 紙鉄砲(紙鉄砲名人の指導あり)、サワガニつかみ、虫採り 11:00～ 多賀幼稚園保護者サークル「ぶらんこ」の紙芝居 12:00～ お昼ごはん(夏野菜カレー 500円、コロツケなど)
2017.9.2	野菜市「地元農家の採りたての野菜」・野鳥の森の植物観察会 集い 102 お話「大事なもの」 表具師 辻 芳弘さん(京表具 芳雅堂) 農家レストラン 土曜日のランチ
2017.10.7	野菜市「地元農家の採りたての野菜」・野鳥の森の植物観察会 集い 103 お茶会 表千家講師 種橋富士子さん 農家レストラン 土曜日のランチ
2017.11.4	野菜市「地元農家の採りたての野菜」・野鳥の森の植物観察会 集い 104 お話「多賀の歴史を三銀蔵から再発見!」 株式会社マルト 澤田順子さん 農家レストラン 土曜日のランチ
2017.12.2	野菜市「地元農家の採りたての野菜」・野鳥の森の植物観察会 集い 105 お話と演奏「トランペットでカラオケ」 トランペット愛好家 一圓文夫さん 農家レストラン 土曜日のランチ
2018.3.7	野菜市「地元農家の採りたての野菜」・野鳥の森の植物観察会 集い 106 【最終回】 一圓屋敷の屏風展 農家レストラン 土曜日のランチ
足軽辻番所サロン「芹橋生活」 会場:善利組足軽屋敷辻番所・旧磯島邸(芹橋二丁目 5-19)	
2017.5.21	第 71 回 井伊直弼の実像と「桜田門外の変」への仇討ち 野村 素一(しずかず)さん(滋賀民俗学会理事、郷土史家)
2017.7.23	第 72 回 彦根城石垣普請を担った足軽の人びと 渡辺恒一さん(彦根城博物館 学芸史料課 課長〔学芸員〕)
2017.9.3	第 73 回 信長の城、秀吉の城 ～近江の城郭網～ 中井 均さん(滋賀県立大学 教授)
2017.10.15	第 74 回 身近なところに、こんな文化人がいた 角 省三さん(日本ペンクラブ・滋賀作家クラブ会員、彦根景観フォーラム会員)
2017.11.19	第 75 回 火縄銃って、どんなもの? 竹賀裕司さん(滋賀大学職員、国友鉄砲研究会会員)
2018.2.18	第 76 回 井伊直政と「家臣」たち 渡辺恒一さん(彦根城博物館 学芸史料課 課長〔学芸員〕)
文化遺産を活かしたまちづくり研究会 会場:善利組足軽屋敷辻番所・旧磯島邸(芹橋二丁目 5-19)	
2017.7.2	歴史を活かした防災まちづくり 講師:大窪健之さん(立命館大学 歴史都市防災研究所 所長) コーディネータ:奥野 修さん(住みよいまち&絆研究所 代表)

2017.9.30	路地の防災現況調査 指導:大窪健之さん(立命館大学 歴史都市防災研究所 所長) コーディネータ:奥野 修さん(住みよいまち&絆研究所 代表)
2017.11.25	路地防災を考える、検討ワークショップ 指導:大窪健之さん(立命館大学 歴史都市防災研究所 所長) コーディネータ:奥野 修さん(住みよいまち&絆研究所 代表)
2018.1.27	路地防災を考える、報告会 報告:奥野 修さん(住みよいまち&絆研究所 代表) コメンテータ:大窪健之さん(立命館大学 歴史都市防災研究所 所長)
彦根歴史的風致を活かした人材育成とまちづくり 文化庁 文化芸術振興費補助金《文化遺産総合活用推進事業》	
2017.4.1～ 2018.3.20	①足軽辻番所サロン「芹橋生活」(詳細は前項参照) ②彦根市指定文化財 足軽屋敷特別公開(10月14・15日) 善利組足軽屋敷(芹橋二丁目一帯) ①辻番所・旧磯島邸:廣野恭子押花教室の押花展 【お茶席】14日(土)11:00～ 先着 50人限定 茶菓代:200円 【足軽辻番所サロン】15日(日)10:30～12:00 ②太田邸:芹橋住民の趣味作品展(文化祭) ③中居邸:上田道三絵画展 ～歴史記録絵画～ ④服部邸:「湖東焼窯場跡」採集品の展示・整理作業公開 ⑤吉居邸:平成25年の修復工事の様子を映像で公開 ⑥林 邸:足軽カフェ OPEN! 一志郎窯の湖東焼展示 彦根藩足軽中藪組瀧谷家「まちかど資料館」(栄町一丁目6-15) 瀧谷家伝来資料の展示と講演会の開催 【講演会】10月14日(土)10:30～12:00 テーマ:歴史的建造物と文化財 ～足軽組屋敷の価値～ 講師:深谷 覚さん(彦根市教育委員会 文化財課) ③文化遺産を活かしたまちづくり研究会(詳細は前項参照) ④足軽屋敷解説板製作・設置(10月13日、下記3箇所に設置) ①辻番所・旧磯島家住宅 ②服部家住宅 ③吉居家住宅 (彦根景観フォーラム担当事業のみ記載) 実施団体:彦根歴史的風致活用実行委員会 構成団体:NPO法人 彦根景観フォーラム・彦根辻番所の会 彦根藩足軽中藪組瀧谷家「まちかど資料館」 NPO法人 湖東焼を育てる会・NPO法人 いろは組 NPO法人 ひこね文化デザインフォーラム 小江戸ひこね町屋活用コンソーシアム・まち遺産ネットひこね 彦根市教育委員会文化財課
彦根歴史的風致活用実行委員会 活動報告会 会場:彦根城博物館 講堂	
2017.6.11	実行委員会を構成する各団体が平成28年度の活動内容について報告
滋賀大マルシェ	
2017.6.2	滋賀大マルシェ 2017「環境こだわり農産物 初夏の収穫祭」
2017.7.7	滋賀大マルシェ 2017「環境こだわり農産物 夏の収穫祭」
2017.10.6	滋賀大マルシェ 2017「環境こだわり農産物 初秋の収穫祭」
2017.11.10	滋賀大マルシェ 2017「環境こだわり農産物 秋の収穫祭」
町家活用	
2005.10.16～	ひこね街の駅「寺子屋力石」 場所:花しょうぶ通り商店街
2008.3.16～	ひこね街の駅「戦国丸」 場所:花しょうぶ通り商店街
2012.11.3～	ひこね街の駅「通信舎」 場所:花しょうぶ通り商店街

2015.3.1～	ひこね街の駅「治部少丸」 場所:花しょうぶ通り商店街 管理運営:LLPひこね街の駅
2008.9.11～	多賀「里の駅」一圓屋敷 場所:多賀町一円 149 管理運営:多賀クラブ
2008.12.26～	善利組足軽屋敷「辻番所・旧磯島邸」 場所:彦根市芹橋二丁目 5-19 管理運営:彦根辻番所の会
2017.12.16-17	西村商店茅葺屋根修繕ワークショップ 指導:山田雅史さん(山城萱葺棟代表) 会場:多賀町栗栖
彦根まちづくり情報誌『きらっと彦根』	
2017.8.20	通巻 48 号 【特集】多賀絵馬通りの景観と色彩を考える
ブログ	
通年	http://hikone-keikan.seesaa.net/
定例会議	会場:滋賀大学 陵水会館 1F会議室
右欄参照	2016 年 4/21 5/19 6/16 7/21 8/18 9/15 10/20 11/17 12/15 2017 年 1/19 2/16 3/16 19:00～21:00
通常総会・臨時総会	会場:多賀「里の駅」一圓屋敷(多賀町一円 149 番地)
2017.7.1	12:30～14:00(通常総会)
2018.3.10	13:00～14:00(臨時総会)

(文責 教授 石井 良一)